

第7回八幡市まち・ひと・しごと創生検討懇談会会議録要旨

○日 時：令和4年11月4日（金） 15：30～17：00

○場 所：八幡市文化センター3階 会議室3

○傍聴者：1名

1 開会

2 議事（協議・報告）

（1）総合戦略の概要及び効果検証について【資料1】

→事務局から第2期八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要、同戦略と第5次八幡市総合計画との関係性、効果検証にあたり懇談会からいただきたい意見のポイントについて説明。

（2）総合戦略の事業進捗状況について【資料2】

→事務局からプロジェクトごとに事業進捗状況の概要について説明後、意見交換。

◆プロジェクト1 子どもが輝く未来の創生 「やわた子ども未来プロジェクト」

<委員>

基本目標に「子育てが楽しいと思う保護者の割合」があるが、自分の身の回りでは発達に課題のある子を持つ親が相談先に困っているといった話を聞くなど、子育てに不安を抱える保護者も多くいるように感じられる。

<委員>

この基本目標については、実績の取得が令和5年度になるため、改めて検証や総括を行う必要がある。

<委員>

子どもが不登校になって悩んでいる親も身の回りにはいる。不登校には、基本目標の「将来への夢や目標を持つ子どもの割合」が関係しているのではないかと。

<事務局>

不登校児童生徒の増加については、不登校から改善傾向であった児童生徒がコロナ禍における休校により、さらに不登校が継続したことが主な要因であると聞いている。

<委員>

いじめが不登校に与えている影響も検証してはどうか。

<委員>

この懇談会でどこまで具体的に踏み込めるか定かではないが、不登校の原因となっているいじめ問題の調査及びその対策についても検討課題である。

<委員>

スタディサポート事業による効果は、どのようなものか。

<事務局>

中学校では第一志望校に合格したかどうか等で検証を行っているという話を聞いている。また、過去の利用者がスタディサポート事業の講師として活躍しているという良い循環も生まれている。

<委員>

子育てに関しては様々な事業が整備されているが、それらが基本目標の「子育てを楽しいと思う保護者の割合」へどのように影響しているかを検証する必要がある。仮に KPI は改善しているのに、保護者が子育てに対して不安を感じるのであれば、子育てにおけるコミュニティ作り支援などの子育ての相談ができる場の提供といった違う切り口の取組が必要となるのではないかと。

また、子ども・子育て支援センターすくすくの柱については、場所的に交通利便性に課題があって利用しにくい人がいるのではないかと。

<委員>

子育て世帯の転出者数が減少しているという説明があったが、そもそもの子育て世帯の数が減っているのではないかと。

<事務局>

出生数が減っていることも事実ではあるが、子育て施策が一定の成果を上げているものと考えている。

◆プロジェクト2 健幸都市の創生 「やわたスマートウェルネスシティプロジェクト」

<委員>

市民スポーツ公園利用者数が前年より減少しているが、運動公園利用者数は前年より増加している。何か理由はあるか。

<事務局>

市民スポーツ公園利用者数は市民体育館の利用者数が算入されているため、新型コロナ

ウイルス感染症の影響で屋内での利用が控えられたと考える。

◆プロジェクト3 観幸のまちの創生「訪れてよしのやわた魅力向上プロジェクト」

→意見なし

◆プロジェクト4 みんなで創る多機能な力を有したまちの創生「住んでよしのやわたチャレンジプロジェクト」

<委員>

全体を通して、基本目標及びKPIは概ね改善傾向にあるように見受けられる。

<事務局>

各事業における取組を通じて改善しているものとする。

<委員>

基本目標及びKPIの改善が、利用者の満足度など実質的な改善につながっているかを測る指標の設定も検討してはどうか。

(3) 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の効果検証について【資料3・参考資料】

→事務局から参考資料及び資料3により概要を説明後、意見交換。

<委員>

当懇談会としては、基本的に「事業担当課による評価」に異議はないと考える。ただし、「八幡おうえん飲食券事業」の「市民や飲食店から感謝の声が多くあった。」という部分は、当懇談会で確認できないため削除したい。

<委員>

「八幡おうえん飲食券事業」について、事後的にお金を請求して受け取る手続きが面倒という理由で参加しなかった事業者も見受けられた。

<事務局>

本市の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の考え方について、交付金をコロナ禍で影響を受けている市民等に出来るだけ多く還元するため、なるべく事務費がかからない事業を選んで取り組んでいる。「八幡おうえん飲食券事業」については、特に影響を受けているのが飲食店であろうという考えで、事務費はかかるが、クーポン方式で取り組んだ。

3 その他

→いただいたご意見や評価について、とりまとめのうえ、庁内で共有するとともに、本日の会議内容について、議事録を作成のうえ、市ホームページにて公開を予定している旨説明、了承。

4 閉会